



爽風の森

気品ある自然・歴史・景観を未来につなぐ、新しい庁舎と複合施設の姿

雄大な浅間山の麓に広がる高原のまち軽井沢。裾野を流れる豊富な水脈は美しい滝や溪流の景観を生み出し、豊かな森をつくり多様な生態系を育て多くの人を魅了してきました。気品ある「国際親善文化観光都市」にふさわしい豊かな自然・歴史・景観を尊重して未来につなぐ場所。町民が集い、交流し、誇ることのできる庁舎と複合施設づくりを提案します。

■特に重視する配慮事項

森の中に活動と交流の場をつくる、「シビックプラザ」の形成

軽井沢の豊かな森の中で、誰もが集い交流できる庁舎と複合施設の集合「シビックプラザ」を提案します。低層分棟型の建物群が、様々な外部空間を形づくり、敷地の中に多様な内外の関係や景観を生み出します。多様性のある森が居場所をつくり、広く人々の活動と交流を受け入れる場となります。

安心できる、まちの頼れる拠点づくり（防災拠点）

いざというときに住民が安心でき頼りになる支えとして、高度な災害対策機能をもつ施設づくりを行います。特に浅間山の噴火に配慮し、防災対策本部を含む庁舎の主要機能は堅牢な耐火建築物とするとともに、災害時の迅速な行動と庁舎内の連携が取りやすい室配置に留意します。

豊かな景観を未来につなぐ場所（自然環境と街なみ、品格と調和）

浅間山の麓に流れる豊かな水脈が木々を育て、森の中に多様な自然や生態系を育ててきました。国際親善文化観光都市として世界中の人々を魅了し続けてきた軽井沢の自然環境を守り、長い歴史の中で培われた品格と調和ある街なみを未来につなぐことが、この場所に課せられた役割と考えます。

利用者に寄り添い、機能的で誰もが使いやすい空間づくり

庁舎はワンストップサービスのため窓口機能を1階に集約するなど機能性の高い構成とします。また、ユニバーサルデザインやプライバシー配慮など利用者目線の設計を行います。将来のレイアウトや機能変更も視野に入れ、数十年先の状況を見越した柔軟性の高い建築となるよう配慮します。

■取組体制：経験豊かな管理技術者と各分野で実績あるエキスパートによって構成する設計チーム／対話を重ね「ともにつくる体制」の構築

多角的な視点で高度な設計を推進する体制

豊富な設計実績をもつ管理技術者を中心に、木質構造で多数の先進的な実績をもつ構造のエキスパート、防災対策や自然エネルギーの活用精通した設備設計者、地域に根ざした植栽・ランドスケープに定評がある設計者らの協働によって、専門知識・技術力の粋を集めたクオリティの高い建築を実現します。

現地事務所の設置

軽井沢町・町民・地域施設との対話を重視して業務を進めます。地域とのコミュニケーション窓口として、契約締結後に軽井沢町内に建築設計事務所の現地事務所を設置し、地域と「ともにつくる体制」を構築します。



■工程計画：丁寧な意見反映のプロセス／確実なスケジュール管理とコストコントロール

対話を重視した意見反映・方針決定のプロセス

軽井沢町と綿密な協力関係を構築し、丁寧に対話を重ねながら設計を進めます。フリーアドレスの執務空間環境やワンストップサービスなどの計画については、現地調査や関係課へのヒアリングを通じて現状把握につとめ、現場の要望を設計に反映します。町民に対しては必要に応じて設計内容を共有するワークショップや説明会を開催し、意見の反映に努めます。

手戻りのない工程管理・多角的な視点による品質確保の体制構築

基本計画の初期に重要事項検討を集中的に行うフロントローディング手法によって情報共有を早期に推進し、業務の停滞や手戻りを回避することで

高い品質の設計を実現します。高度な技術力を持った多数の専門家による設計チームであることを活かし、独自レビューによる多角的な視点による検討を加え多様な意見を検証・反映できる体制とします。

建築の品質確保とコストコントロールを両立させる工夫

基本計画の段階から市場単価の現況調査や複数回の概算見積を行い、品質確保とコストコントロールを両立させます。併せて、多数の専門家によるピアチェックを並行させることでコスト管理の精度を高めます。庁舎・複合施設に求められる機能と基本的な品質を保持しつつ、付加的機能の優先順位を関係者で共有することで満足度の高い成果品に帰着させます。

業務工程（案）

年度/月	令和3年			令和4年												令和5年				令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年		
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	12						
業務工程	新庁舎・複合施設基本計画 (8ヶ月)			新庁舎基本設計 (10ヶ月)												新庁舎実施設計 (予定) (22ヶ月)										
設計工程	必要と件調査			条件整理			プラン・仕様 複数案の比較検討			各室諸元・仕上 3Dなど明らかな資料提示			まとめ			実施設計		設計図書 作成		積算・ 確認申請 ・まとめ						
執務空間環境	●現地事務所設置 敷地調査			現状把握 ヒアリング			標準レイアウト図作成			収納計画・文書量算出			詳細検討		反映											
サービス体制構築	ワンストップサービスの研究検討			組織体制の構築			設備・什器等の検討			WS1		WS2		WS3		WS4		WS5		WS		WS		WS		
ワークショップ・説明会	WS1			※必要に応じてWS や説明会を開催			WS2			WS3		WS4		WS5												
地場産木材活用	木材調査			計画・提案			木材数量概算1			木材数量 概算2		木材数量 概算3														
コスト管理	市場単価調査			大概算1			概算2			概算3																
施工計画	地場産木材供給調査・木造施工技術の実態調査												施工計画の検討				木材調達準備		新庁舎工事		移転・開庁 外構工事					